

4 AL型授業実践報告

5) 保健体育科

a) 平成27年度岐阜県立多治見高等学校保健体育科研究方針

①研究テーマ(岐阜県共通テーマ)

生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む資質や能力を育てる体育授業

②サブテーマ(本校テーマ)

身に付けた知識や技能を活用し、個人やチームの課題を見つけ克服する方法を考え実践できる態度と資質を養う。

③岐阜県の体育授業の変遷と本校の取り組み

岐阜県の高等学校の体育授業は、単元とその種目を学校が選択して行う一斉授業と各単元で生徒に種目を選択させる選択制授業を学校の規模や実態に応じて実践している。岐阜県の実験制授業の取り組みは20年以上の歴史があり、平成6年から運用された学習指導要領に従い、進学校から実業高校まで県下一斉に選択制授業に切り替えた。その授業形態は、グループ学習を通して生徒が自分やチームの課題を考え、その解決方法を自ら考え実践して生涯学習へ結びつける狙いがあった。しかし、グループ学習が学校の実態に即さなかったり、実践が難しい学校も多く、現在のような一斉授業と選択制授業のどちらを選択しても良い柔軟な考えに変化してきた。

本校においては、平成6年度より、球技と武道・ダンスにおいて選択制を実施しており、種目特性に応じてグループ学習を展開している。毎時間グループノートを使用し、個人やチームの課題や成果を明確にして次の授業の目標を決め、課題を克服する課題解決学習を実践している。また、評価については、以前の岐阜県統一研究テーマ「指導と評価の一体化」に従い、個人評価、相互評価について研究・実践を行ってきた。

④今年度の研究・実践分野

「体育実技」についての研究・実践は長年継続してきたので、これまでに実践・研究の実績が少ない「体育理論」を研究・実践することとした。

b) 実践報告

次頁の学習指導案のとおり、「スポーツの始まりと変遷」を1年生で実施した。生徒たちは「スポーツの変遷」を学習した後、学校の体育授業で行う場合のバレーボールの「多治見高校ルール」をグループで話し合い、グループの意見としてまとめ発表した。すでに、9～10月の体育の球技選択でバレーボールを経験している生徒もいるので、従来のルールの踏襲が多いのではないかと予想したが、授業の経験をもとに考えた独自のルールの変更が多く発表された。一度経験したことで、より具体的で実行性のある意見が多く発表された。具体例としては、「女子のネットを低くする」「コート内からのサービスの場合は、サービスエースは無しとし、再プレイにする」「ネットタッチをとる」などであった。1年生6クラスで授業を実施したが、学習指導案通りでは学習内容が盛りだくさんなので、グループ活動の時間を確保できるように導入段階と板書・解説を簡略化しながら授業を改善、実施した。

(文責：田内)

c) 学習指導案

| 科目 | 体育 | 領域名 | 体育理論 | 指導者 | 田内 功 |
|------------|--|-----|------|--|-----------------|
| 領域内容 | 運動・スポーツの文化的特徴 | | | 使用教科書 | 現代高等保健体育(大修館書店) |
| 単元 | スポーツの始まりと変遷 | | | 学年/性別/人数 | 1年生 男子20名、女子20名 |
| 本時の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ○今日のスポーツの発祥やルールの変遷を学ぶ。 ○より深くスポーツを理解することで、さまざまなスポーツに興味関心を持つ。 ○体育授業で実施しやすいバレーボールの多治見高校ルールを考える。 | | | | |
| 授業に必要な用具など | <ul style="list-style-type: none"> ・ルール検討シート(個人用) ・グループ意見集約シート(グループ用) | | | | |
| 時間 | 学習内容および学習活動 | | | 指導上の工夫、評価の観点と方法 | |
| 導入 10分 | <ul style="list-style-type: none"> ○前時の復習 <ul style="list-style-type: none"> ・宿題の点検と答合わせ ・指名された生徒は、起立して該当問題の解答を発表する。 ○自分の一番好きなスポーツ 自分の一番好きなスポーツに関する、ルールや歴史など、知っていることを簡単にまとめる。 ○本時の内容を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの発祥やルールの変遷を学ぶ。 | | | <ul style="list-style-type: none"> ○宿題を机間巡視して一人一人点検・評価をする。 (関心・意欲・態度)(知識・理解) ○指名をして解答を発表させる。 (思考・判断)(知識・理解) ○一番好きなスポーツを選び、ルールや歴史など知っていることを3個以上書き出させる。 ○スポーツの始まりとルールの変遷について学ぶことを説明する。 | |
| 展開 35分 | <ul style="list-style-type: none"> ○(1)スポーツの始まりと発展 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの起源と古代オリンピック ○(2)近代スポーツから国際スポーツへ <ul style="list-style-type: none"> ・近代スポーツの形成・国際スポーツへの発展 ○バレーボールの体育授業用ルールの検討と発表 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツのルールは固定的なものではなく、その時代に応じて変化してきたことを念頭に、本校の体育の授業にあったローカルルールを考える。 ・「バレーボール」の本校用のルールを考える。 ・5人の机を並べグループを作り、移動する。 ・グループごとに司会・発表者を決める。 ・変更点と理由についての話し合いと意見集約(記入5分+話し合い5分) ・グループ発表(8グループで全10分) 発表者は、グループの意見を1分以内に集約して発表する。 ・座席移動と「ルール検討シート」の回収 | | | <ul style="list-style-type: none"> ○スポーツの起源、古代オリンピックについて板書し解説する。 ○近代スポーツの形成と国際スポーツへの発展を板書し解説する。 ○グループが等質になるよう出席番号順でグループを指定する。 <ul style="list-style-type: none"> ・司会、発表者を決めさせる。 ○話し合いの焦点を絞り、比較検討しやすい資料を用意する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの配付 ・発表者には、他のグループと違う部分を強調して発表させる。(思考・判断)(知識・理解) ・座席を戻させる。 ・「ルール検討シート」を回収する。 (思考・判断)(知識・理解) | |
| 整理 5分 | <ul style="list-style-type: none"> ○まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツルールのこれからの変容 ・今後もスポーツのルールはその時代と社会情勢により変化し続けるものであることを理解する。 ○次時の予告 | | | <ul style="list-style-type: none"> ○教科書P121を指名して朗読させる。 ○単元のまとめを板書する。 ○宿題範囲と次時の内容を確認する。 | |

d) ワークシート(グループシート)

体育授業用 バレーボールルール変更案

グループシート

班

実施のための条件

- ・ 1チーム7名で、男子5チーム、女子5チームのリーグ戦を実施するためのルールを考える
- ・ コートは4面、エンドラインに防球ネットがかかるステージ側2コート(ABコート)を女子コートとする
- ・ 各グループが、1時間に1試合は実施できるようにする(1時間で3試合以上実施)
- ・ チームの全員が試合に出場できること(補欠を作らない)

自分の意見を記入してから、グループの意見をまとめよう。

| 項目 | 正規のルール | 変更の有無 | 多治見高校ルール |
|----|---------|---|----------|
| 1 | 試合時間と得点 | ラリーポイント制25点、3セット先取 | |
| | | デュースは、2点差勝ち | |
| 2 | ポジション | ローテーションによるポジション移動 | |
| | | 後衛のネットより上のボールコンタクト禁止。(バックアタックのみ、ブロック禁止) | |
| 3 | サーブ | エンドラインより外側で打つ(フットフォルトあり) | |
| | | サービスエース | |
| 4 | ネット | ネットの高さ 男子240, 女子220 | |
| | | タッチネット・オーバーネット | |
| | | パッシングセンターライン | |
| 5 | ボールプレー | キャッチボール(ホールディング) | |
| | | ダブルコンタクト(ドリブル) | |
| 6 | リベロ | 守備専用プレーヤー(アタックブロック禁止) | |
| 7 | 審判 | 主審1名・副審1名・線審4名 | |

| | | | | |
|---|-------------|--|--|--|
| 8 | その他の 変更点 | | | |
|---|-------------|--|--|--|